

講師プロフィール

石川 結貴氏

ジャーナリスト



家族・教育問題、青少年のインターネット利用、児童虐待などをテーマに取材。豊富な取材実績と現場感覚をもとに多数の話題作を発表している。

出版のみならず、専門家コメンテーターとしてのテレビ出演、全国各地での講演会など幅広く活動する。

日本文藝家協会会員。

講演内容（要約）

スマホの販売は2008年からで、大人も子どもも同時に使い始めている。

子どもたちを取り巻く環境は、貧困やいじめの増加など様々な問題が生じていて、平成29年度に起きた414,378件のいじめのうち、ネットいじめが12,632件ありました。

インターネットやスマホの普及により、ネットによるいじめやゲーム依存など新たな問題も増えてきている。スマホはいつでもどこでも使えるため、ゲームや動画視聴、SNSをやめるきっかけがもてない。子どもの意志が弱いのではなく、心理的要因などをうまく突いた「やめさせない仕組み」がある事を大人は理解しなければいけない。

また、スマホ普及によるいじめの形態が以前と比べ大きく変わってきている。SNSで誹謗中傷したり、恥ずかしい写真や動画を閲覧したりする。スマホでの自撮りや写メには「EXIF（イグジフ）情報」がGPS機能として付くので個人情報特定されてしまう危険性がある。昔のいじめは家に帰れば安全だったが、今はスマホがあるから時間や場所を問わず、家にいても攻撃される。被害者のダメージはより深刻になっている。さらに、親の無関心や暴力などで家庭に居場所がなかったり、経済的困窮などで支えのない子どもが

ネット上の知らない人に精神的・経済的つながりを求めたりしている。

大人が一方向的に「危ない」「使うな」と言っても、当の子どもには何がどう危ないのか伝わっていない。親は子ども自身が考えるための情報を与え、わからない事は親も勉強し、子どもを守るための責任を負わなければならない。子どもたちの心に向き合って、スマホのない生身のふれあいをしていって欲しい。

以上が講演内容でした。



講演を聞いて、いただいた感想

- ・スマホやネットは使い方次第で、メリットがある反面、トラブルになりやすい。子ども自身が考え、判断するための教育が大切、ということを知ることができました。
- ・身近な話でわかりやすく、よかったです。
- ・今は誰でも簡単にスマホを持てる時代だが、便利なものだけ使い方を間違えると大変な事になるということ子どもによくわからせてから与える。
- ・スマホの利用時間を決めて、できるだけ家族で話す時間を持つようにしたい！
- ・現役の親たちに、もっと聞いてもらいたい内容でした。よかったです。
- ・上から目線で子どもたちを押さえつけるのではなく、親も勉強する。そうすると自然と子どもたちも話をしてくれて距離が縮まる。目から鱗でした！
- ・とてもためになる分かりやすいお話でした。中、高校向けに講演してくださっているということで、中・高生を娘にもつ私にはタイムリーでリアリティーがありました。

現役高校生から

- ・スマホの危険性について聞いて個人情報を出してはいけない理由がわかった。
- ・自分たちの年代に似合った内容の話だったので、もっと中高生に聞いてほしいと思った。



青少年健全育成ポスター

青少年健全育成の啓発や社会環境浄化を目的として、毎年市内公立中学校にポスターの制作を依頼しています。また、その作品を市民の皆さまに見ていただける機会を設けています。これらのポスターから、中学生が発信する思いを感じていただけたらと思います。

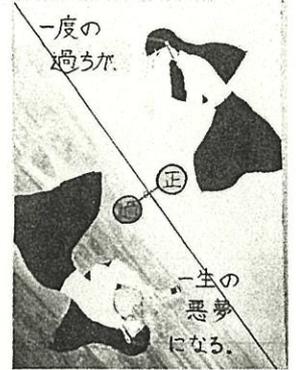


松林中学校

【展示場所】

平成30年度は次の場所で展示しました。

- ・「青少年健全育成ポスター展示」
7月21日～23日 イオン茅ヶ崎中央店ロビー
- ・「市民ふれあいまつり」
11月3日 茅ヶ崎中央公園
- ・「青少年育成のつどい」
1月26日 茅ヶ崎市民文化会館 小ホール



赤羽根中学校



西浜中学校

【制作者のきもち】

- ・いろいろなことを考えるきっかけになり、教訓を得たような気がします。
- ・ポスターを描いている時に、仕上げが難しかった。

(これまでの作品の一部です)



鶴が台中学校



松浪中学校



萩園中学校



第一中学校



鶴嶺中学校



梅田中学校



浜須賀中学校



中島中学校



円蔵中学校



北陽中学校

学区の活動紹介

青少年指導員は、19の小学校区で学校や地域のみなさんと一緒に

いろいろな活動をし、たくさんのおともたちとかがわっています。

鶴嶺学区

つるみねふれあいデー

「エコで遊ぼう！鶴小たから島」をテーマにブースをたくさん作り、お手伝いの中学生とエコな材料で工作やゲームをしました。青少年指導員は新聞紙エコバッグを担当しました。パッカー車の見学とお話、中学校科学部の実験にも興味津々。お昼に温かい豚汁をみんなで美味しくいただきました。



今宿学区

クリスマス会

小学生と地域のみなさんと一緒にクリスマス会を開催しました。萩園中学校合唱部の手話を混じえたクリスマスソングを聴いたり、ペットボトルを使って「浮沈子」を作ったり、ちぎり絵でクリスマスカードを作ったりして楽しい時間を過ごしました。



鶴が台学区

子ども大会『あそびの広場』

小学校の校庭にペットボトルロケット・ストラックアウト・輪投げ・木工を、多目的室でプラバンづくり、体育館ではスライムづくり・たこづくり・手芸・絵具あそびのコーナーを設けました。最初は戸惑っていた子どもたちも各コーナーの指導者と楽しい時間を過ごしました。



茅ヶ崎学区

わんぱくまつり

今年も地域の方々、中学生に協力いただき、19ブースでみんなが作ったり遊んだりして楽しみました。中でも初参加の書道部は、子どもたちに毛筆で好きな文字や絵を書いてもらった折り紙をラミネートに挟んで、自分だけのコースターを作ってくれました。体育館は最後まで熱気いっぱいでした。





小 学 校 区 地 図

小和田学区 たのしいおもちゃづくり

地域の方や保護者と一緒におもちゃづくりをしました。昔ながらの竹とんぼ、パタパタ、竹笛、お手玉、縄飾り、新しくビー玉万華鏡、空気砲、空飛ぶコップなど、思い思いの作品ができあがりました。



西浜学区 ドキドキチャレンジ・春

今年は西浜海岸から藤沢市長久保公園まで、約10kmの道のりを37名の子どもたちが参加して歩きました。異年齢の班に分かれて、高学年の班長が中心となり行動しました。仲間と励まし合いながら、目的地へ到着したとき、子どもたちの達成感のある笑顔を見ることができました。



汐見台学区 なぎさの子☆村まつり

「子どもたちが自分たちでつくるおまつり」を目標に、遊ぶ村、食べる村、ステージ村、文化村、つくる村、スタッフ村に分かれ、小・中学生が地域の大人と一緒に作り上げていくおまつりです。それぞれの村でボランティアが大活躍。笑顔があふれる楽しい一日となりました。



円蔵学区 子ども大会

今回は「ドラえもん」をテーマに実施。第一部は、圓蔵祭囃子保存会・円蔵中学校・鶴嶺高校の吹奏楽部による演奏。第二部は、「のび太のメガネ」や「タケコプター」の工作、バルーンでドラえもん作り。その他大縄跳びやバンブーダンスなどで地域の交流を深めることができました。



緑が浜学区 本物にふれよう講座

その道のプロを招いての講座。今年は学校に行こう週間の授業として大友剛氏、長谷川義史氏、アーサー・ビナード氏による絵本ライブを開催。マジックにピアノ伴奏に歌に、子どもたちは絵本の世界に引き込まれました。日本語の豊かさや日本の今についても学びました。大勢の保護者、地域の方々も来場くださいました。



松浪学区 みかん狩り

昨年は雨で中止になったみかん狩り、今年は天候に恵まれ、楽しくできました。昼食の豚汁は大鍋で作るので、とても美味しく大人気でした。お菓子のつかみ取りは、子どもはもちろん、大人も真剣になっていました。頑張る大人への子どもたちの声援が可愛らしかったです。



浜之郷学区 郷の子フェスティバル

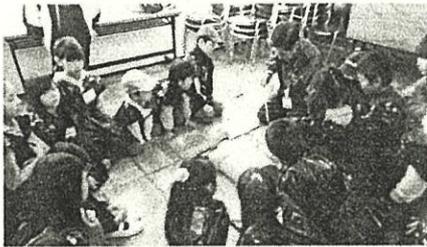
萩園中学校の吹奏楽部による素晴らしい演奏を聞いたあと、風船が割れるのを怖がりながら作ったバルーンアート、昔遊びではうまくひもが巻けずに苦戦しながら回したベーゴマなどで楽しく遊び、みんなであいりました。



香川学区

かがわ防災忍者村●推進協 40周年記念事業

AED紹介(蘇生術)、障害物レース(隠遁術)、手裏剣作りと的あて(手裏剣術)、チャンバラ防災クイズ(武術)のスタンプラリー(忍者修業)をしました。非常食もお昼においしく食べました! 午後はダンスとけん玉のパフォーマンス & 体験を楽しみました。



小出学区

推進協まつり

子ども大会～学ぶ・遊ぶ・食べる～

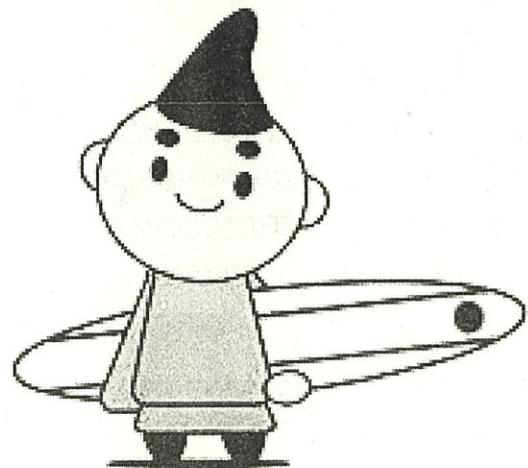
厚紙でうさぎの形をしたヘリコプターを作りました。顔や模様を描いたヘリコプターを池の向こうにあるお城まで飛ばし、100点集めて金色の王冠スタンプをゲットするゲームにしました。小さい子から小学生まで楽しんで遊ぶことができました。



室田学区

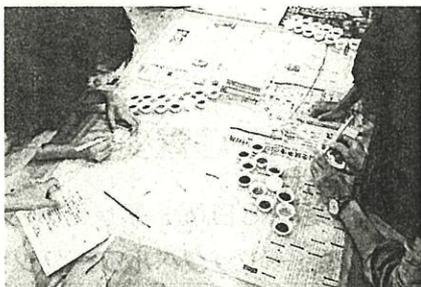
学区内交流スポーツ交流会

毎年恒例のスポーツ交流会です。今年は、ニュースポーツのファミリーバドミントンを行いました。学校の先生方、保護者の方々と推進協メンバーがチームを組んで3コートに分かれ、笑顔のある白熱した試合を行いました。コート
の優勝チームには
手作りのメダルを
授与しました。



梅田学区 七宝焼きづくり

子ども大会 2018 は小学生と地域のみなさんが一緒に体育館で、七宝焼きづくりを行いました。白い正方形のベースの箸置きに、色とりどりの釉薬(うわぐすり)で思い思いの絵付をし、焼き上げます。世界に一つだけの箸置きがたくさんできあがり、とても楽しい一日になりました。



浜須賀学区 子ども大会『星を観る会』

毎年11月に元県立青少年センターの広瀬洋治先生を迎え、講話と天体観測会を行っています。本格的な天体望遠鏡から観える月や火星に興味津々の子どもたち。このイベントを楽しみにされている地域の方もいらっしやいます。子どもから大人まで、秋の夜空の天体ショーを楽しみました。



松林学区 わくわく子ども大会 楽しいなわとび教室

昨年の子ども大会に引き続きプロのなわとびプレイヤーによるパフォーマンスショーとなわとび教室を行いました。プロの演技に目を輝かせ、自分の練習に一生懸命に取り組みました。キャンディーレイ作りも行い、素敵なお土産に。最後にみんなで温かい豚汁をおいしく食べました。



柳島学区 毎年恒例『クリスマス会』開催

中学生のボランティアを含む約140名が参加。今年初めて学童の子どもたちがダンスを披露してくれました。輪くぐりゲームや2択クイズを楽しんだあと、サンタに扮した中学生がみんなにプレゼントを配り、最後に全員で「U.S.A.」のダンスで盛り上がりました。



東海岸学区 『夏まつり』『お正月遊びの会』

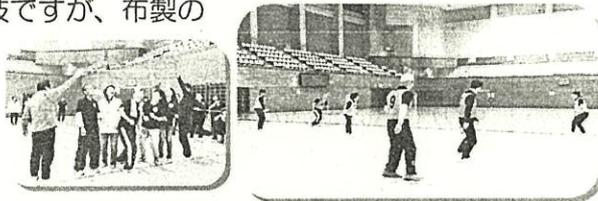
夏休み最後の土曜日に行われた夏まつりは、模擬店、ゲーム(ビーサン飛ばし等)、第一中学校吹奏楽部の演奏などのステージがありました。

冬休み明けの土曜日には、手づくり凧を海岸で揚げた後、お汁粉を食べ、茅ヶ崎カルタやコマ回し、校長先生の顔の福笑いで楽しみました。



○青少年指導員 全体会○ 12月5日(水) 茅ヶ崎市総合体育館

青少年指導員のスキルアップと交流をはかるため、理事の企画で全体会を行いました。体力測定、パン食い競争、ドッチビーを体験しました。ドッチビーはドッジボールのような競技ですが、布製のフライングディスクで安全に手軽に楽しめました。チームで協力し作戦を立て、声をかけあい、試合を通して互いの交流をはかることができました。全体会で得た知識と体験は、今後の地域活動に生かしていきたいと思ひます。



○市民ふれあいまつり○

11月3日(土) 茅ヶ崎中央公園
中学生が一生涯懸命に描いた青少年健全育成ポスターを、たくさんの方々に見ていただきました。(P3参照)
バルーンアートは子どもたちに大人気！笑顔があふれていました。



○青少年会館フェスタ○

11月23日(金) 茅ヶ崎市青少年会館
ミュージックバルワークショップに参加しました。ベルを初めて持つ子どもたち、美しい音色に感動する子どもたち、みんなで「おもちゃのチャチャチャ」などを演奏し、楽しい体験となりました。



○きらめき祭○

11月23日(金) 県立茅ヶ崎養護学校
元気なエプロンシアター、クリスマスを盛り込んだパネルシアター、ミュージックベル演奏で、見に来てくださったみなさんと楽しい時間を過ごしました。



○茅ヶ崎市教育委員会表彰○

11月1日(木) 茅ヶ崎市役所
青少年指導員として5期(10年)にわたり青少年の健全育成に尽力した功績により、猿渡由季子さん(鶴嶺学区)が表彰されました。



- 第3回行政研修/10月6日 茅ヶ崎市役所
- 茅ヶ崎・寒川犯罪ゼロ推進会議街頭キャンペーン/10月12日 茅ヶ崎駅北口ペDESTリアンデッキ
- 子どもの安全を守るキャンペーン/11月17日 茅ヶ崎駅北口ペDESTリアンデッキ
- 県青少年指導員大会/11月18日 厚木市文化会館
- 湘南地域青少年社会環境健全化推進連絡会講演会/12月1日 平塚合同庁舎
- 自然体験教室②コース/12月27日～28日 茅ヶ崎市柳島キャンプ場
- 成人のつどい/1月14日 茅ヶ崎市民文化会館
- 青少年育成のつどい/1月26日 茅ヶ崎市民文化会館
- 子ども会新役員研修会/3月2日 茅ヶ崎市役所
- ちがさきスポーツ・レクリエーションフェスティバル/3月10日 茅ヶ崎市総合体育館
- 子ども会交流会/3月27日 茅ヶ崎市総合体育館



～ 有害図書回収累計記録(10月～2月)～ 毎月1回実施 茅ヶ崎駅南口 有害図書追放ポスト

有害図書				一般図書		総重量
雑誌・マンガ	文庫	DVD	ビデオ	雑誌・マンガ	文庫	
310冊	104冊	174枚	0本	229冊	43冊	251kg

発行：茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会 松本陽子
編集：茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会 広報部会
問合せ先：茅ヶ崎市教育委員会青少年課 電話 0467-82-1111 (内線 3351・3352)